

第2回 運営委員会だより

～ To the future 子どもたちの応援団 ～
人と人の成長を支えあう心のサポーター

日 時 : 令和3年9月14日(土) 13時00分 ～ 13時45分
開催場所 : 緑野中学校 2F 視聴覚室
出席者 : 先生 2名 役員・会計監査 6名 委員・サークル代表 10名 (うち7名オンライン参加)
合計 18名

1. 挨拶

【能登祐克 PTA 会長 あいさつ】

本日はお休みのところ、今年度の第2回運営委員会にご出席いただきありがとうございます。また、齊藤校長先生、田爪副校長先生におかれましては公開日の慌ただしい中にもかかわらずご出席いただきありがとうございます。

今回より、感染症対策の一環として学校側のご協力をいただきGoogleクラスルームを利用させていただき、リモート併用の形とさせていただきます。

東京での感染者もかなり少なくなってきており、緊急事態宣言の解除も見込まれる中ではありますが、感染症対策のため時短に務めなければなりませんので、挨拶もほどほどにし、運営委員会の議題の中で触れてまいりたいと思います。

今後もコロナとの闘いが続きますので緑野中学校 PTA の活動も「出来る時に、出来る事を、出来る範囲で」行って参りたいと思いますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【齊藤久校長先生 あいさつ】

夏休みが終わり学校が再開して間もなく1月が経とうとしています。

本校では夏休みが終了すると緑野学習コンテストを国語・数学・英語の3教科で実施しています。緊急事態宣言の発令を受けて、夏休みは家での生活が多かったことが良かったからでしょうか？優秀賞や満点賞を受賞した生徒が例年より多かったようです。

9月30日(木)駒沢競技場で開催予定だった連合陸上競技大会は緊急事態宣言の延長により今年も中止となりました。先日、そのことを伝えるために陸上部の生徒と体育の教員から推薦された代表選手の生徒に集ってもらい、私から生徒へ中止の説明を行いました。

思い起こせば、今の3年生が1年生の時に緑野中学校は男女そろっての優勝を達成しました。それまでは女子は3連覇をしていましたが、男子は優勝を果たすことはできていませんでした。昨年は男女優勝2連覇がかかっていましたが、コロナで中止となりました。昨年の3年生の思いを受け継ぎ、今年こそ再び男女優勝の栄冠を達成しようと暑い中、練習を積み重ねてきました今年の選手達でした。特に今年の3年生の中には1年生の時に男女優勝を果たし、歓喜の涙を流しながら抱き合っている先輩を見て、「3年生になったら俺も優勝して涙を流したい。」と言っていた生徒がいました。その生徒は幼さが残っていた1年生頃とは比べものにならない真っ黒に日焼けした逞しく成長した姿で私の中止の話聞いていました。生徒が3年生になって思い描いていた歓喜の涙を流すことは残念ながらできませんでした。感染対策のため、健康の確保が第一なのは分かっていますが、リモートでPCの前の授業だけで、生徒は健全に成長できるのか疑問に思えます。毎日発表される新規の陽性者は減少傾向にあります。これからは、感染症対策は継続しながらも生徒の教育活動は工夫しながら継続する必要性を強く感じています。

最後に、9月17日（金）午後に PTA 主催で予定されていた花鉢ボランティアは残念ながら生徒によるお花の配達活動はできませんでした。こちらの方は生徒に代わり、保護者のボランティアの方にお手伝いをいただきました。花をいただいた地域の高齢者の方から感謝のお手紙が学校に届いていおりますので、ご報告申し上げます。

【田爪一浩副校長先生 あいさつ】

令和3年度も後半に入っていきます。

今年度もコロナ禍の影響で年度当初に予定していた計画、例えば、合唱コンクールを中野 Z E R O ホールから時期を変更して体育館で開催とするなど、工夫・修正しながら教育活動を実施しています。

生徒が目を輝かせて学校生活を送れるよう、保護者・学校が一体となって少しでも前進させていこうと考えています。一層のご理解ご協力をいただければと思っています。

各学年の先生方から、生徒たちの様子のコメントをいただきました

★1年主任 松村 洋先生より★

入学して以来、学校生活に不慣れであったり、人数が多いということもあり、何をおこなうにも時間がかかる傾向がみられました。当初は誰かが何か発言すると、それに対してああでもない、こうでもない、とにかく言いきらないと気が済まないという生徒も多く、まとまるものもまとまらないことが多々ありました。しかし、夏休みが明けた9月の生活を見ていると、動きも要領がよくなり、スムーズに動けるようになりました。余計な発言も減り、休み時間や授業中の様子もずいぶんと落ち着いてきました。

一方で長い夏休みの後、生活のリズムが取り戻せなかったり、学校生活に向かうメンタルが整っていない生徒も若干見受けられ、保護者の方とも連携しながら個別の支援にも取り組んでいます。期末テストは6月後半からの学習内容が対象となりましたが、夏休み中から準備を始めた生徒と、40日を超える記憶のブランクを埋められず9月に入ってから四苦八苦している生徒とに分かれたような印象があります。今後は例えば単元ごとにテストに向けた学習に取り組むなど、先を見通した継続的な勉強をさせていきたいと考えています。

10月15日に川越社会科見学を実施します。すでに係の仕事やコース決めの話し合いなどが始まっています。小学校のころから様々な行事の中止・縮小が相次いできたせいか、生徒は楽しそうに、生き生きと取り組んでいます。早くコロナが収束し、生徒の意欲や能力が思う存分発揮できる学校生活が取り戻せたらと切に願っています。そうなれば、今で見ていなかった生徒たちの一面をたくさん発見できるのではと楽しみにしています。

★2年主任 澤田 江利子 先生より★

夏休みが明けたと思ったら、テスト2週間前。宿題に追われ、テスト勉強までは手がまわらなかった生徒も多かったようですが、9月は落ち着いてスタートすることができました。

学習意欲も若干、高まってきたような気がします。（断言できないのが辛いところではありますが・・・）今週はテストが返却されていますので、ぜひご確認ください。

国語の短歌の授業では「勉強」をテーマに選んだ生徒もたくさんいました。いくつかご紹介したいと思います。

- ・友達はやってないよと嘘をつき目の下見れば一目瞭然（江利子賞）
- ・世の中と僕の成績逼迫しどちらも余裕がなくなっていく（中角賞）
- ・勉強を今からしようと思うとき必ず聞こえる「早くしなさい」（佳賞）
- ・勉強中母が登場期待大 立場逆転教える私（吉原賞）
- ・親が言うテストで良い点とったら勉強せずに皮算用（矢野賞）

その他、部活動や友達・家族、思い出や自然等、様々なテーマで作られた短歌は興味深いものばかりで、職員室が大いに盛り上がりました。ちなみに校長賞に選ばれた2作品を紹介すると

- ・集合とキャプテン叫び走ったらこけてすべって顧問の前へ
- ・冬の朝カーテン開けるとふわふわとあたり一面真っ白な庭

さて、まもなく前期が終わると後期は2年生が生徒会の中心となります。来週月曜日には生徒会役員選挙が行われ、学校のリーダーが決定します。立候補者は会長2名、役員4名（定員3名）と、落選を恐れず積極的に立候補する姿に感心しています。火曜日には当選結果と併せて、後期の専門委員会も決める予定です。たくさんの生徒が活躍してくれることを期待しています。

部活動でも2年生へと代が移り、新人戦に向けて練習に励んでいます。コロナ禍で活動時間も短く、思うように練習できない中ではありますが、自分たちにできることを精一杯やっており、惜しみない応援を送りたいと思います。部長やキャプテンに選ばれた生徒も意欲的に取り組み、その責を果たそうとよく頑張っています。

残念ながら、合唱コンクールは延期、職場体験は中止となってしまいましたが、日常生活に小さな楽しみをみつけながら、スキー教室が実施されることを願うばかりです。

★3年主任 山北 大地 先生より★

3年生は、夏休みが明けてから非常に落ち着いて生活をしています。前期中間考査に向けて、必死に勉強している姿が多く見られました。毎朝、7時半頃から教室で勉強している姿も見られ、いよいよ入試に向けて真剣に動き始めたなど感じる様子も見られます。夏休み中にも、予約が取りづらい中、複数の高校の説明会に出かけた生徒も多くいます。

まもなく前期が終わります。後期に入ると生徒会役員が1、2年生になり、各委員会の委員長も2年生になります。1年前に、先輩たちが支えてくれたように、残りの半年間、しっかりと後輩たちの支えになれる先輩であって欲しいと願っています。

また、後期になるとすぐに三者面談が始まります。今回の三者面談では、夏の三者面談よりも具体的に志望校や方針についてお話しをしたいと考えています。ご家庭で十分に話し合っ、三者面談に起こしてください。よろしく願いいたします。

中学校生活も残り半年となりました。卒業するその日まで、成長し続けられるように頑張ります。

2. 活動報告

活動報告詳細は [PTA ホームページ](#) に掲載。

3. 今後の予定確認

(校長先生より) 10月に予定しておりました合唱コンクールは、3月に延期し、場所も中野 ZERO ホールではなく、学校体育館で開催の予定です。生徒達には既に話しております。

※協力員活動更新情報は [PTA ホームページ](#) に掲載。

4. 議題

(ア) 花鉢プレゼントについて

(会長) 花鉢プレゼントですが、9月17日に学校、町会、保護者、そして子どもたちのご理解とご協力をいただき無事に終わることができました。本当にありがとうございました。

特に、先生方には定期考査終了の日と重なり、また夏休み明けすぐにお手紙の指導など本来業務以外のご負担をおかけする中で、教育的要素が詰まっているこの取り組みに深いご理解を頂きましたことに深く感謝申し上げます。また、配付当日に1年C組の生徒数名が自主的にお手伝いしてくれたようです。さらには、配付途中にお訪ねする家が分からないときに緑野中の卒業生が声をかけてくれ、そのお家まで案内してくれたようです。「ローマは一日にして成らず」と申します。緑野力がこうして育つ背景にはしっかりとした理由があることが証明されました。怪我の功名かもしれません、今回のコロナ禍での取り組みにより学校、地域、生徒、そして保護者の4者が一体になれたと感じます。継続は力なりですので、今年度の反省もしながら、来年度に備えて行きたいと考えておりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

(イ) 中 P 連活動報告

「要望書について」

(会長) 前回の運営委員会でお話ししましたが、今年度の中 P 連の要望書が8月初旬に完成し、区長および教育長へ提出をいたしました。緑野中学校としての要望は「校庭への照明設置」、「準備室・生徒会室へのエアコン設置」、「校舎玄関等への網戸設置」、「学校敷地内での Wi-Fi 環境の充実」、「地下体育館更衣室のカビ臭対策」を盛り込んでおります。9月3日に短時間ではありましたが、区長・教育長との懇談会を設け、今年度の要望書について実現していただくようお願いをしております。また、10月8日には教育委員会事務局幹部との方々との懇談会がございますので、その場においてもお願いをしたいと考えております。結果等につきましては来年の3月ごろにご報告できるかと思っております。

「合同進路相談会 2021」

(会長) 中 P 連主催の行事についてですが、令和元年度より緑野中学校発祥の「合同進路相談会」を中 P 連で主催し、今年度はコロナの影響により特設 WEB サイトを立ち上げ、夏休み直前から視聴可能といたしました。1500程のアクセスがあり、特設 WEB サイトでのオンライン動画を公開したことは、区内の中学生の進路選択に一定の貢献ができたのではないかと感じております。ただし、本来的には対面での開催が望ましいため、来年度は対面を目指しつつ、再びオンライン開催となった場合には、今回の開催方式をより充実させたものとしていきたいと考えております。なお、特設 WEB サイトは年末まで引き続き公開予定で調整しております。

「スポーツ大会」

（会長）本日の運営委員会終了後に、緑野中学校にて第2回ママバレーボールと卓球サークルのキャプテン会議を開催いたします。目的は、11月に開催予定の各スポーツ大会の開催の是非と、今後の運営のあり方についてとなります。こちらも結果等が決まり次第ご報告いたします。

（ウ）4校PTA交流会について

「4校合同研修会」

（会長）9月23日の午後より、緑野小学校、北原小学校、平和の森小学校のPTA会長をお招きし、今年度の研修会を開催いたしました。昨年度に引き続きコロナの感染対策のため人数を限定しました。内容としては、合同研修会の意義やコロナ禍におけるPTA活動をどう行っているのかについて説明し、意見交換を行いました。小学校と中学校では対象とする子どもたちの年齢が違うので一概にこれ！というものはないのですが、活動できない分、どうやったら次に繋がるかを考える時間ととらえ、少しでも前向きに何かに取り組むことをお互いに考えあう良い機会であるので、今後いろいろな意見交換をしていく時間を作ることにいたしました。

（エ）協力員活動について

（副会長）今後の協力員活動については、12月に予定されていた妙正寺川マラソンが事業廃止となりました。それ以外は、分かり次第連絡いたします。

5. その他

- 今回初めて GoogleClassroom の MEET と会議室の両方で運営委員会を実施しましたが、オンラインで参加された方、いかがでしたか？
 - 仕事の合間でも出られるので多く参加できる。準備が大変でなければ、またやっていただきたい。
 - 時間の制約なくできるのでありがたい。
 - その他、「良かった」の挙手多数。

今後の運営委員会予定

第3回 年明け予定（12月後半連絡）

第4回 3月予定